

ICTを活用した授業等の 実践事例集



令和3年9月

寒河江市教育委員会 学校教育課

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立寒河江小学校	授業者	6 年担任
学年	6 年	教科	家庭科

単元名（題材名）

調理実習「野菜をいためよう」

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☒ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・コロナ対応にて、調理実習の実施については制限があった。
その際の代替として家庭で調理に取り組んでもらい、それを報告してもらうようにした。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☒ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード（オクリンク）

- ・調理の様子（切る→炒める）を30秒～1分程度で動画撮影、完成品をもった写真撮影、それをストーリーにして提出

活用した I C T 機器

タブレット P C

活用の効果

- ・学校での学習制限の中、家庭の協力を得て、学習を体験させることができた。
これ以外でも、5年「ゆでよう」の授業でゆでたまごの比較に取り組ませるなど、様々活用できる。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・学校であれば、グループで取り組むため、場合によってはあまり活動せずに終わってしまう子もいるが、今回は各自取り組んだので、児童一人一人がしっかり体験できた。また、指導者側も一人一人の様子を、しっかり看取することにもつながった。
さらに、各家庭も大変協力的であった。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立寒河江小学校	授業者	布川 真二
学年	5 年	教科	図工

単元名（題材名）

※ すべての単元において実施

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☒ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・図工の各種作品について、展示後も記録として残すとともに、評価する際もいつでも見られるようにできる。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☒ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード（オクリンク）

- ・カードを複数枚作成し、それをストーリーにして提出

例) 表紙 → 作品の写真 → 説明 → 自分に生かしたい友達の作品
の写真 → その理由

活用した I C T 機器

タブレット P C

電子黒板

活用の効果

- ・自分の作品とともに、友達の作品についても、自由に見られる。
また、記録として残しているので、保護者もすぐに見られる。
- ・ストーリーの作成を繰り返すことで、プレゼン技術の向上にもつながる。
- ・指導者としては、じっくり評価ができる。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・初めは、タイピング技能にも差があるため、作成に手間取る児童もいるが、繰り返し実施していくことで、スムーズに作成できるようになる。その中で、フォントやサイズ、背景の色など、様々な工夫が見られるようになる。
- ・専科として指導しているため、評価の時間をじっくり確保できるため、大変助かる。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要			
学校名	寒河江市立寒河江小学校	授業者	阿部 弘美
学年	6 年	教科	音楽
単元名（題材名）			
ボイスパーカッション			
授業形態			
☐ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☒ C 協働学習			
I C T の活用			
活用した場面		※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照	
☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ			
☐ A 1 教員による教材の提示 ☐ B 1 個に応じる学習 ☐ B 2 調査活動 ☐ B 3 思考を深める活動 ☒ B 4 表現・制作 ☐ B 5 家庭学習 ☐ C 1 発表や話し合い ☐ C 2 協働での意見整理 ☐ C 3 協働制作 ☐ C 4 学校の壁を超えた学習			
活用のねらい			
・ボイスパーカッションについて、自分たちの作品を聞き返しながら、よりよいものにしようと練り上げる。 ・指導者が評価をする際に、記録として残っている。			
活用者			
☒ 教員 ☒ 児童			
活用する目的（いくつでも）			
☐ 課題の提示 ☐ 失敗例の提示 ☐ 動機付け ☐ 体験の想起 ☐ 教員の説明 ☐ 体験の代行 ☒ 学習者の説明 ☐ 繰り返しによる定着 ☐ 比較 ☒ 振り返り ☒ モデルの提示 ☐ その他			

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード（オクリンク）

- ・マイク機能を使って録音し、完成後提出。

活用したICT機器

タブレットPC

電子黒板

活用の効果

- ・自分たちの作品とともに、他のグループについても、自由に見られる。
また、記録として残しているの、保護者もすぐに見られる。
- ・指導者としては、じっくり評価ができる。
これ以外でもリコーダーのパフォーマンステスト等でも活用できる。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・自分たちの作品を客観的に聞き返し、次への改善点を話し合いながら、よりよい作品づくりができる。
- ・評価の時間をじっくり確保できるため、大変助かる。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立寒河江小学校	授業者	伊藤 ゆかり
学年	4 年	教科	外国語活動

単元名（題材名）

好きな時刻と理由を伝えよう

授業形態

☒ ☐ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

- | | |
|---|---|
| ☐ A 1 教員による教材の提示 | ☐ B 1 個に応じる学習 |
| ☐ B 2 調査活動 | ☐ B 3 思考を深める活動 |
| ☒ B 4 表現・制作 | ☐ B 5 家庭学習 |
| ☒ C 1 発表や話し合い | ☐ C 2 協働での意見整理 |
| ☐ C 3 協働制作 | ☐ C 4 学校の壁を超えた学習 |

活用のねらい

- ・自分の好きな時刻の理由となる写真を撮ってくることで、授業で発表する際の補助となる。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

- | | | |
|--|------------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 課題の提示 | ☐ 失敗例の提示 | ☐ 動機付け |
| ☐ 体験の想起 | ☐ 教員の説明 | ☐ 体験の代行 |
| ☒ 学習者の説明 | ☐ 繰り返しによる定着 | ☐ 比較 |
| ☐ 振り返り | ☐ モデルの提示 | ☐ その他 |

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード（オクリンク）
活用したICT機器
タブレットPC 電子黒板
活用の効果
・児童の発表が分かりやすくなるとともに、お互いの発表を聞き合う際も、意欲が向上する。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・まず、写真を提示して予想させ、その後発表を聞くことで、より意欲的に聞くようになる。 また、発表者も自分のことをより発表したいと思うようになる。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

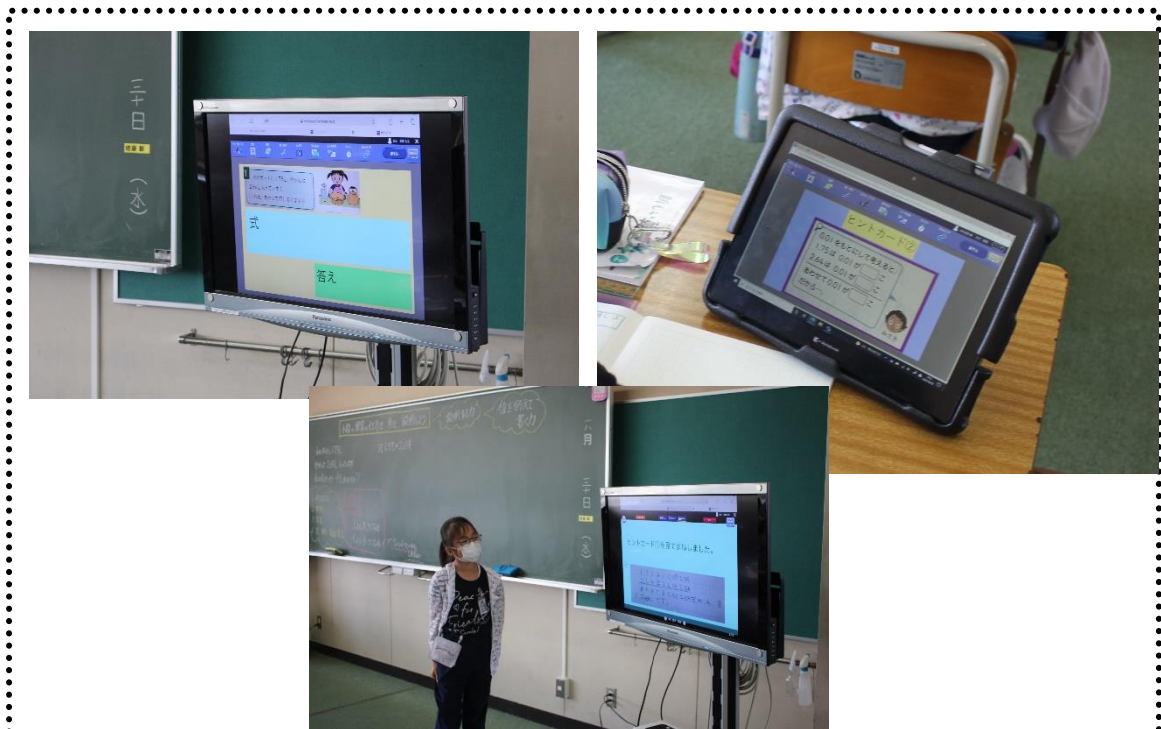
授業の概要			
学校名	寒河江市立寒河江小学校	授業者	鈴木 美穂
学年	4 年	教科	算数
単元名（題材名）			
小数のたし算・ひき算			
授業形態			
☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☒ C 協働学習			
I C T の活用			
活用した場面		※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照	
☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ			
☒ A 1 教員による教材の提示 ☐ B 1 ☒ 個に応じる学習 ☐ B 2 調査活動 ☐ B 3 思考を深める活動 ☐ B 4 表現・制作 ☐ B 5 家庭学習 ☒ C 1 発表や話し合い ☐ C 2 協働での意見整理 ☐ C 3 協働制作 ☐ C 4 学校の壁を超えた学習			
活用のねらい			
・算数の得意・不得意の差に対応し、どの子も安心して授業に参加できる。			
活用者			
☒ 教員 ☒ 児童			
活用する目的（いくつでも）			
☐ 課題の提示 ☐ 失敗例の提示 ☐ 動機付け ☐ 体験の想起 ☐ 教員の説明 ☐ 体験の代行 ☒ 学習者の説明 ☐ 繰り返しによる定着 ☒ 比較 ☐ 振り返り ☒ モデルの提示 ☐ その他			

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード（オクリンク） ・ヒントカードをもとにノートに書く→書いたものを写真に撮り送る
活用したICT機器
タブレットPC 電子黒板
活用の効果
・自分でヒントカードを選び、それに合わせて問題に取り組むことで、どの子も意欲的に学習に参加できる。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・児童は、大変喜んで学習に取り組んだ。各種操作についても、慣れてくるとどんどん上達していった。 ・指導者の準備として、拡大印刷したり、ヒントカードを印刷したりするよりは、データで作成でき便利である。また、データも蓄積できる。ただし、指導者によって準備のしやすさに違いが出るだろう。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立寒河江中部小学校	授業者	井上 崇
学年	6 年	教科	社会科

単元名（題材名）

天皇中心のくにづくり

授業形態

☐ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☒ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

- ・ 都の暮らしの様子から、気になる点を明らかにする。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード ムーブノート

活用したICT機器

タブレット端末 PC

活用の効果

- ・ ムーブノートのスタンプ機能を使うことで、児童が気になる点を可視化することができた。
- ・ 範囲を指定することで、焦点化することができた。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・ 児童が気になる点を画面上でスタンプするので時間短縮につながった。
- ・ スタンプ集計機能を使うことで、一度に表示し、可視化することができた。
- ・ 全員の前で、発表しない子の気になる点が明らかになり、考えを広げるきっかけとなった。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立寒河江中部小学校	授業者	井上 崇
学年	6 年	教科	外国語

単元名（題材名）

Unit.2 How is your school life?

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・ 自分の宝物を写真で撮影し、英語で紹介することができる。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード カメラ
活用したICT機器
タブレットPC端末
活用の効果
・ 宝物を大きく表示することで、他の児童も興味をもって発表を聞くことができた。 ・ 児童の宝物を実際に持ってこないで、破損の心配がなかった。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ 拡大して表示することで、集中して聞く様子が見られた。 ・ 宝物の写真を手軽に表示できるので、持ってくる際や校内に置いている際の破損の心配がなくなるので、安心して活動ができた。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立寒河江中部小学校	授業者	井上 崇
学年	6 年	教科	帰りの会

単元名（題材名）

タイピングスキルを高めよう

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☒ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

- ・ タイピングスキルを身に付ける
- ・ 基本ポジションを身に付ける

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☒ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
プレイグラム
活用したICT機器
タブレットPC端末
活用の効果
・ タイピングスキルが高まった。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ 帰りの会で5分間毎日行った。 ・ 回数を重ねるごとに、タイピングスキルが高まった。 ・ 基本ポジションを身に付けることができた。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立南部小学校	授業者	草苅 利憲
学年	2 年生	教科	生活科

単元名（題材名）

花や野菜の大きくなるひみつはっけん①

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☒ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

- ・ タブレットを使って、栽培しているトマトや里芋について観察し、気づきをまとめることができる。
- ・ タブレットの写真撮影やミライシード（オクリンク）の諸機能について使い方を理解することができる。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

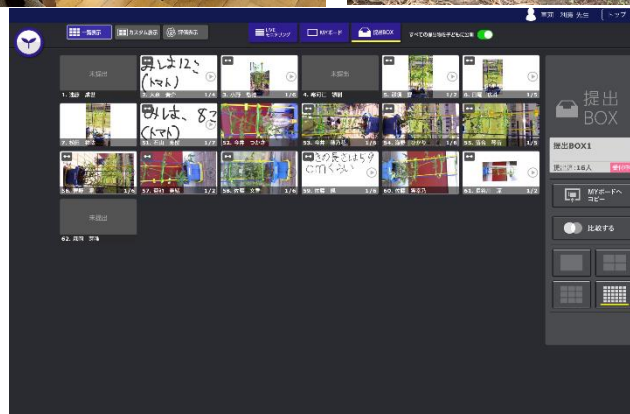
☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☒ 体験の想起	☒ 教員の説明	☒ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード「オクリンク」 アプリ「TruCapture」
活用したICT機器
タブレット テレビ（モニター）
活用の効果
オクリンクを使ってトマトや里芋を撮影し、観察の視点や気づきを写真に紐づけてまとめる活動を行った。自分が撮影した植物の写真を見ながら色や大きさ、葉の枚数、におい等を積極的にまとめ、植物の成長について観察することができた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
- 今回の活動に関しては、低学年ということもあり、ミライシードの諸機能について認識する機会にもなった。教員がモデルを提示することにより、児童は観察の気づきを手書きで積極的に表現することができた。厳しい暑さの中で外で写真のみを撮影し、教室に戻ってきて写真を見ながら活動できるということも利点として考えられる。また、発展的活動として観察の共有も容易にすることができる。 - ミライシードがうまく機能しない児童に関しては、急遽「TruCapture」を使用した。 - タブレットのカメラのピントが合うまで2～3秒あったため、待つことが難しい児童がいた。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立西根小学校	授業者	黒田 恵
学年	6 年	教科	国語・総合的な学習

単元名（題材名）

私たちにできること

授業形態

☒ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☒ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☒ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☒ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☒ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☒ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・国語の時間に同じテーマに取り組む児童同士でグループを組み、調べ学習、情報交換、話し合いなどをムーブノートを使って行った。まとめはオクリンクのストーリーを使用し、総合的な学習として発表会をおこなった。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☒ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード オクリンク・ムーブノート

活用したICT機器

タブレットPC

活用の効果

- ・教室で密にならずにグループ学習ができた。
- ・毎時間、調べた事やまとめたことを積み重ねていくことができるし、指導者側からも進み具合がすぐにわかる。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・タブレットPCを使い始めたばかりだったので、どのように使うことがよいのか試行錯誤しながらの授業だった。調べ学習をパソコン室ではなく、教室で各自できるのはとても便利だった。キーボードを使っての文字入力も上手になってきた。学年全体での発表会も各班のストーリーを児童のタブレットに画面共有させて見せることができたので、密にならずに体育館を広く使って行うことができた。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立柴橋学校	授業者	土田 直樹
学年	6	教科	算数

単元名（題材名）

分数のわり算

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☒ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

- | | | |
|---|--|------------------------------|
| ☒ 導入 | ☒ 展開 | ☐ まとめ |
| ☐ A 1 教員による教材の提示 | ☐ B 1 個に応じる学習 | |
| ☐ B 2 調査活動 | ☐ B 3 思考を深める活動 | |
| ☐ B 4 表現・制作 | ☒ B 5 家庭学習 | |
| ☒ C 1 発表や話し合い | ☐ C 2 協働での意見整理 | |
| ☐ C 3 協働制作 | ☐ C 4 学校の壁を超えた学習 | |

活用のねらい

- ・本時の課題に見通しを持って、学習に取り組ませるため。（予習）
- ・タブレットを使うことで、一人ひとりの目的に応じてお互いの考えを見合うことができるようにするため。
- ・児童の考えを事前に把握するため。（教員）

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

- | | | |
|--|------------------------------------|---|
| ☐ 課題の提示 | ☐ 失敗例の提示 | ☐ 動機付け |
| ☐ 体験の想起 | ☐ 教員の説明 | ☐ 体験の代行 |
| ☒ 学習者の説明 | ☐ 繰り返しによる定着 | ☐ 比較 |
| ☐ 振り返り | ☐ モデルの提示 | ☒ その他 |

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード（オクリンク）

活用した I C T 機器

タブレット，バイシンクボード

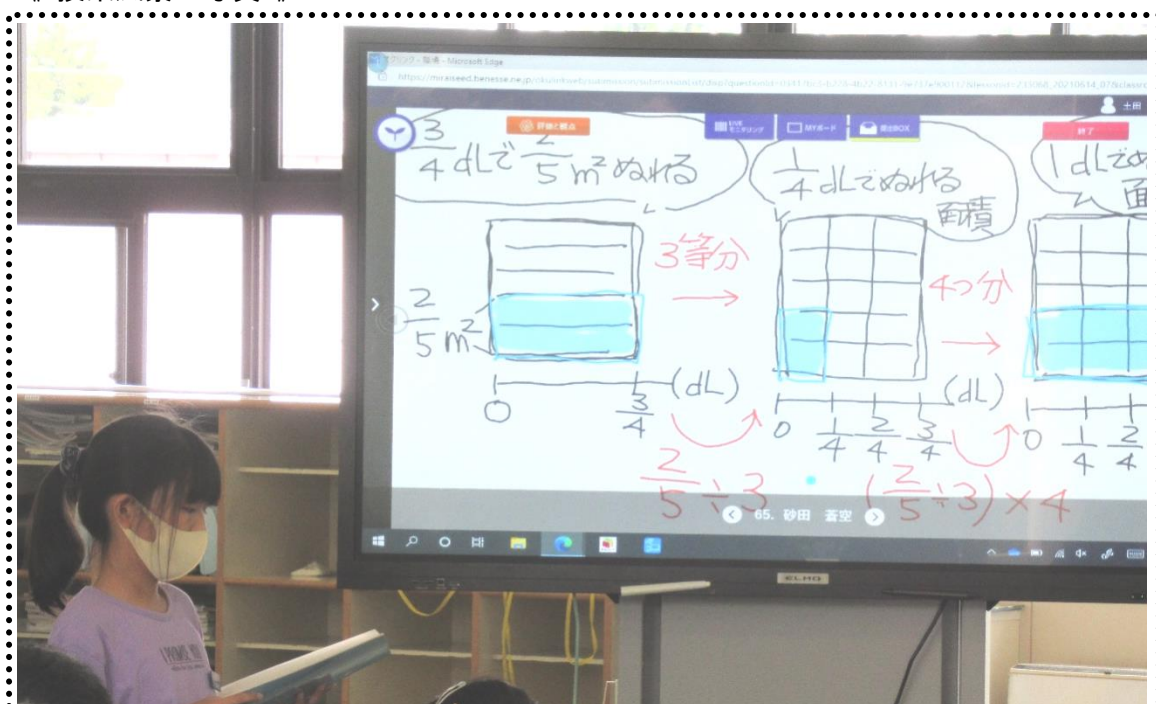
活用の効果

- ・オクリンクで予習を行い，タブレットを通して他の児童の考えを見たり，バイシンクボードを使って全体共有したりすることで，様々な考えに触れることができた。
- ・事前に児童の考えてきたことを把握することで，意図的指名を取り入れることができた。

授業者の感想や児童の反応、課題等

△予習をすることで，導入の際に様々な考えが出た。たくさんの考えを「分類する」という活動も，オクリンクを使って取り入れることができればよかった。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立高松小学校	授業者	和田 美子
学年	5年	教科	国語（派生して係活動）

単元名（題材名）

みんなが過ごしやすい町へ

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☐ A1 教員による教材の提示	☐ B1 個に応じる学習
☐ B2 調査活動	☒ B3 思考を深める活動
☒ B4 表現・制作	☐ B5 家庭学習
☐ C1 発表や話し合い	☐ C2 協働での意見整理
☐ C3 協働制作	☐ C4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

自分が調べている身の回りの工夫について、学級の友達にアンケート調査を行おうとしたとき、すぐに結果を知って次の活動に繋げるためにオクリンクを使いたいという意見が出たので、子どもたちに任せてカードのやり取りを行った。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☒ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミラーリング オクリンク
活用したICT機器
児童用タブレット
活用の効果
・ アンケート用紙を作る、印刷する、配って書いてもらって集めるという工程をオクリンクで全て行うことで簡単に行うことができた。また、子どもたち同士でさらに調べた方が良い項目をアドバイスし合った。 ・ カードの中にインターネットから取った画像を載せたり、集まったカードを整理するときに連結させたりと様々な工夫が見られた。 ・ 友達から戻ってきたカードを項目ごとに並べ替えると、棒グラフのようになり、一目で何の項目が多いかわかる。 ・ 国語のこの單元ではなく、係活動などでみんなにアンケートを取るときに同じようにカードを送って活用する姿も見られた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
○すぐに友達からの反応をもらえるのでテンポ良く進めることができた。 ○同じオクリンクのページにインターネットで調べたこと、本で調べたことなどもカードでまとめていたので、それぞれの内容の繋がりを考えやすかった。 ○やっている途中で予想していた回答と違う物が送られたときに、答える人にとってわかりやすい質問は何かを改善し、もう1度アンケートを取る姿も見られた。改善して実行するのもオクリンクでやっているとすぐにチャレンジできるように感じた。 △今回は学級内のみだったのと初めてやる内容だったので、オクリンクのカードを使ったが、紙のアンケート用紙とどちらが有効かを考えて子どもたちに選択させる必要があると思った。

醍醐小学校

研究だより

Vol.1 ～タブレットを活用した授業(6年 社会科)～

授業研究や校内OJTのまとめだけでなく、醍醐小学校で付けたい資質・能力（特に今年度は「論理的な表現力」について）の育成を目指した授業づくりやGIGAスクール構想の実践などを、定期的に「研究だより」で発信していきます！

気軽に授業でタブレットを活用していただきたいという思いをこめて、タブレットを活用した授業（6年 社会科）を掲載しますので、御一読ください。

○単元「わたしたちの生活と政治」 ～国務大臣になりきり、法案を考えて答弁しよう。～

○ねらい 国会の仕組みや内閣の働きについての理解を深める。

タブレットを活用した表現力の向上を図る。

○活動内容 ①なりたい国務大臣を選ぶ。

②法案を考える。

「国民のため」という視点をあたえ、社会的な見方考え方を働かせて思考する。

③オクリンクで「国務大臣名」→「省庁の仕事」→「法案」の3枚のスライドを作成する。

スライドは、考えを端的に視覚化したものであるため、キーワードや資料等に制限する。そうすることで、必要な言葉で補いながら話すようになるため、表現力の向上が期待できる。（話す文章ごとスライドにうってしまうと台本になってしまう）

④答弁する。

⑤法案の賛成・反対をオクリンクで提出する。

賛成か反対かを決定する活動を設定することで、答弁を聞く必要感が生まれる。答弁前に、1人1人賛成と反対のスライドを作成しておく。さらに、賛成のスライドは青、反対のスライドは赤と色付けしておく、瞬時に分かる。

⑥賛成・反対にした理由を問う。

根拠を明確にして、自分の意見（主張）を話す。

○実際の授業の様子 → 琴巴さん

①なりたい国務大臣を選ぶ。 → 文部科学大臣

②法案を考える。 → 文部科学省は、教育についての仕事をしているから…
タブレットは1年生から使うようになったから…

③オクリンクで「国務大臣名」→「省庁の仕事」→「法案名」の3枚のスライドを作成する。

裏面に続く

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

④答弁する。

私は文部科学大臣です。

文部科学省は、教育や科学、文化、スポーツなどに関する仕事をしています。

私が考えた法案は「教科増加法」です。タブレットやパソコンを使う教科を入れます。**理由は**、タブレットが渡されて、1年生から使わなくてはならない**からです**。国語や算数の時間の中で、タブレットの使い方まで覚えるのは、5・6年生でも大変です。**そのため**、タブレットやパソコンの使い方だけを勉強する教科が必要だと**考えました**。**また**、…

質問はありませんか？

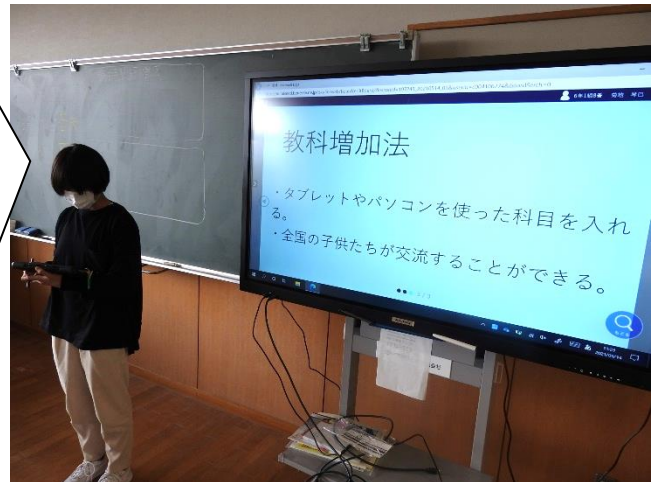
はい！教科が増えたら時間割が増えると思うのですがどうするんですか？：理香さん

ん〜…休み時間を短くして7時間目を作ります。

(うわ〜絶対反対だわ！)：嶋真さん

はい！タブレットについて勉強する授業ということですが、何という教科名にするんですか？：晃輝さん

機械を使うから……………後で省で話し合って報告します。

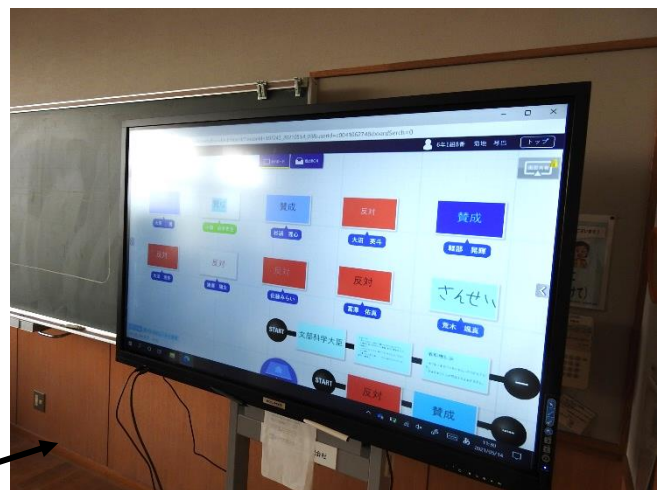


⑤法案の賛成・反対をオクリンクで提出する。



「****」を選択

⑥賛成・反対にした理由を問う。



「ゲーム1日1時間法：厚生労働大臣」「ゴミ取りで得する法：環境大臣」など、さまざまな法案が出ました。法案の理由が曖昧だったり、答弁の論点がずれたりしましたが、子どもたちの振り返りから、政治への興味・関心が高まったことがわかりました。

昨年度のタブレットを活用した授業実践例は、教育委員会フォルダー→★G I G A実践記録(ミライシード)にありますので、是非参考にしてみてください。まずは、どのような形でもいいですので、まず授業でタブレットを活用してみましょう！お困りのことがありましたら声をかけていただき、一緒に考えさせてください！

醍醐小学校

研究だより

Vol.5～タブレットを活用した授業(5年 6年 外国語)～

5年生でもタブレットを活用した外国語の授業に取り組んでいます。また、以前お伝えしたように、6年生でも家庭学習でスピーチを録画し、授業で共有する実践をしました。先日の市英語教育推進会議の研修会では、中学年の子ども達でも取り組みそうなタブレットを活用した学習活動を学んできましたので、併せて紹介します。

5年生 Enjoy Communicationの場面で



オクリンクの「カメラ・マイク」で動画の撮影をする。



繰り返しせりふを練習して、何も見ずにスピーチする。

When is your birthday?
My birthday is
December 2nd.
What do you want
for your birthday?
I want brown T-shirts.

6年生 Enjoy Communicationの場面で

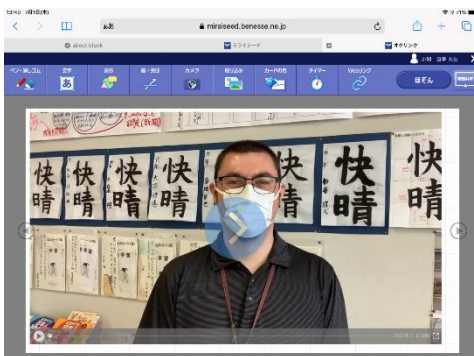
①指導者によるスピーチを提示する。

②スピーチの評価基準を示す。「指導と評価の一体化」

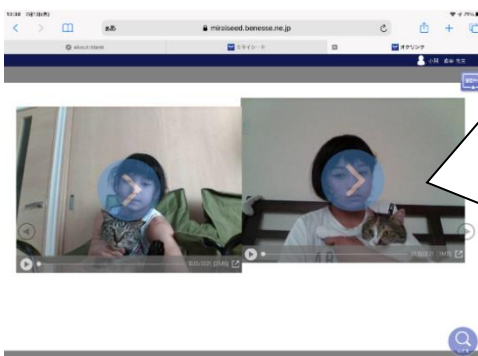
- ・カメラを見て言えたか
- ・スラスラ言えたか
- ・ゆっくりはっきり言えたか
- ・ジェスチャーを付けて言えたか

③家庭学習で宝物を紹介するスピーチを撮影し、オクリンク機能を使って提出 BOX に提出する。

④授業で共有する。



ALTによるスピーチで、活動の見通しをもたせる。



家庭学習で、評価基準をもとにスピーチする。

Hello!
I live in Sagae in Japan.
I go to Daigo Elementary School.
I usually do my homework
on Sundays.
I like cat. →つけたしたせりふ
My treasure is this cats.
It is cute! →つけたしたせりふ
Thank you for listening!

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

醍醐小学校

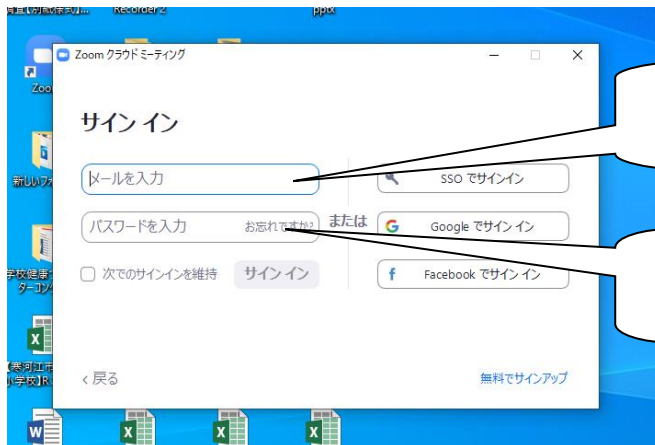
研究だより

Vol.7 ～ZOOMを活用した授業(6年 外国語)～

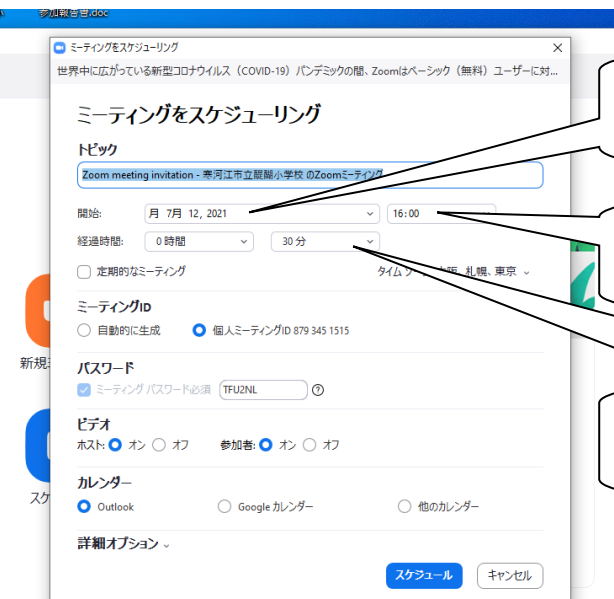
7月14日(木)に、ZOOMを活用して、白岩小学校と外国語の交流授業をしました。ねらいは、中学校進学に向けた陵西中学校区の連携と外国語の表現力向上です。今回は、ZOOMミーティング設定の仕方と交流授業の様子についてお伝えします。

○ZOOMミーティング設定の仕方

- ①ZOOMのアプリをたちあげ、サインインを選択
- ②醍醐小学校のメールアドレスとパスワードを入力し、サインイン



③開始日時と経過時刻を入力し、スケジュール



ミーティングをしたい日

ミーティングを開始したい時刻

ミーティングしてきたい時間

あとは、ミーティングに参加してほしい小学校に招待メールを送れば終了です！

裏面に続く

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市G I G Aスクール構想推進プロジェクト会議

○交流授業の様子

①互いの教師がスピーチの範を示す。



Hello!

I am Yoko.

My birthday is ...

まずは、教師が範を示して、子どもたちに活動の見通しをもたせることが大切です！

②スピーチを聞く。白岩小学校の児童に質問する。



What character do you like?

話したことを質問することがないよう、しっかりスピーチを聞くよう指導しました。質問のほとんどが「What OO do you like?」だったため、今後の学習で子どもたちの質問のバリエーションを増やしていけるよう頑張ります！

③スピーチをする。白岩小学校の児童の質問に答える。



表現力向上のために設けたスピーチの評価基準は、以下の4つです。「指導と評価の一体化」

- ・カメラを見て言えたか
- ・スラスラ言えたか
- ・ゆっくりはっきり言えたか
- ・ジェスチャーを付けて言えたか

授業だけでなく家庭学習（動画を撮影してオクリンクに添付）でも繰り返し練習したので、原稿を見なくてもスラスラ言えた子が多かったです。市英語教育推進会議の研修会で、阿部高典指導主事は、問われたことにすぐに答えられる「瞬発力」を子どもたちに付けたいとおっしゃっていました。すぐに、とはなかなかいきませんでした。子どもたちは、とっさの質問にも、なんとか英語で答えようと頑張っていました！

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立白岩小学校	授業者	秋場 紀宏
学年	5	教科	理科

単元名（題材名）

天気を予想する

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☒ B 2 調査活動	☒ B 3 思考を深める活動
☒ B 4 表現・制作	☒ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

- ・ 気象情報を取り扱いながら、天気を予想する活動を通して、天気は西から東に変化することを理解する。
- ・ 気象情報を取り扱いながら、天気を予想する活動を通して、スクリーンショット、情報の挿入、編集などの I C T 技術を習得する。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

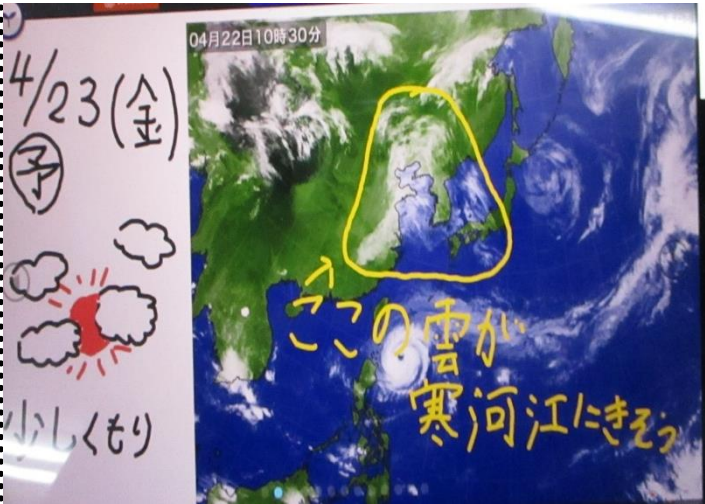
☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☒ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☒ 振り返り	☐ モデルの提示	☒ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード、iPadのタイムプラス
活用したICT機器
タブレットPC、iPad（教師用）
活用の効果
スクリーンショットの技術をほとんどの児童が習得した。その後の授業でも役立っている。学習理解に関しては、自分が集めた教材や知っている場所の写真や動画だったので、身近なものを使って学習に取り組むことができ、意欲的に臨むことができたと考ええる。
授業者の感想や児童の反応、課題等
授業で雲の観察をした際に定期的に雲の様子を撮影し、画像を繋げながら、雲が動いている様子を確認した。その中で、「動画をとればもっとわかりやすいのではないか」という意見が出た。iPadのタイムプラスでベランダから3時間ほど撮影した結果、非常にわかりやすい雲の動きと変化の様子を捉えることができ、子どもたちも身近な風景の中で変化を鮮明にとらえられたので好評であった。明日の天気を予想する際には、衛星写真がネット上で手軽に入手できるため、その写真を使いながら、明日の天気を予想する活動を宿題として継続的に行うことができた。以前までだと新聞の切り抜きを収集する必要があるが、全家庭が新聞購読をしているわけではないので苦労したが、今回は一人一人が収集できたので良かった。

《 授業風景の写真 》



子どもたちに家庭学習で、天気を予想をさせ、その根拠となる資料とセットで、毎日宿題で提出させた。

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立三泉小学校	授業者	鈴木 香代子
学年	2年	教科	国語

単元名（題材名）

お気に入りの本を紹介しよう

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A1 教員による教材の提示	☐ B1 個に応じる学習
☐ B2 調査活動	☐ B3 思考を深める活動
☒ B4 表現・制作	☐ B5 家庭学習
☒ C1 発表や話し合い	☐ C2 協働での意見整理
☐ C3 協働制作	☐ C4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・お気に入りの本について、聞き手にとって分かりやすく発表させるため。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード・オクリンク

活用した I C T 機器

タブレット、xSync board

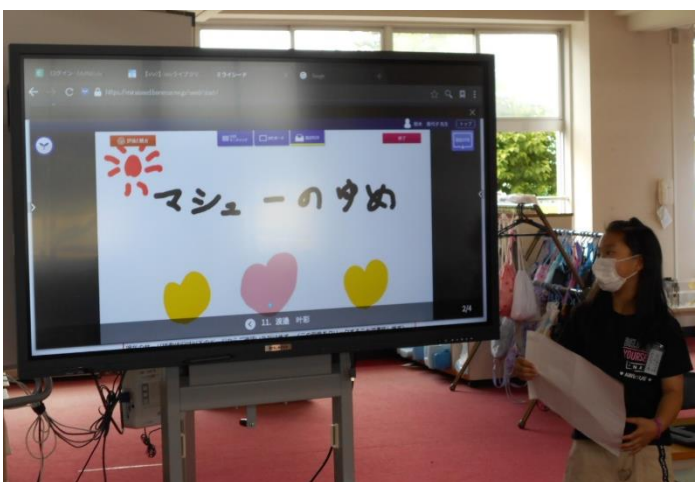
活用の効果

- ・絵本の表紙を、拡大提示したり、カードをつなげておすすめの場면을提示したりすることで、聞き手に分かりやすい発表ができていた。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・本単元の前に、生活科の単元で、タブレットを使って植物や生き物の写真を自分たちで撮る学習を行い、児童にオクリンクの使い方を指導した。
- ・表紙やおすすめの場面が、xSync board で拡大提示されているので、それを見ながら集中して発表を聞くことができていた。発表者もスライドを意識して発表を工夫していた。
- ・本単元後、植物の成長の様子や、収穫・調理の様子などを、オクリンクで撮影する夏休みの課題を出した。注目させたいところにペンで印をつけるなどの工夫する児童を姿が見られた。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立三泉小学校	授業者	逸見 宗史
学年	6 年	教科	外国語

単元名（題材名）

Unit3 Let's go to Italy

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☒ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☒ B 3 思考を深める活動
☒ B 4 表現・制作	☒ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

- ・おすすめしたい国の紹介を動画で撮って送ってもらうことで、全児童の評価をできるようにするため。
- ・人前で話すことが苦手の児童も評価できるようにするため。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

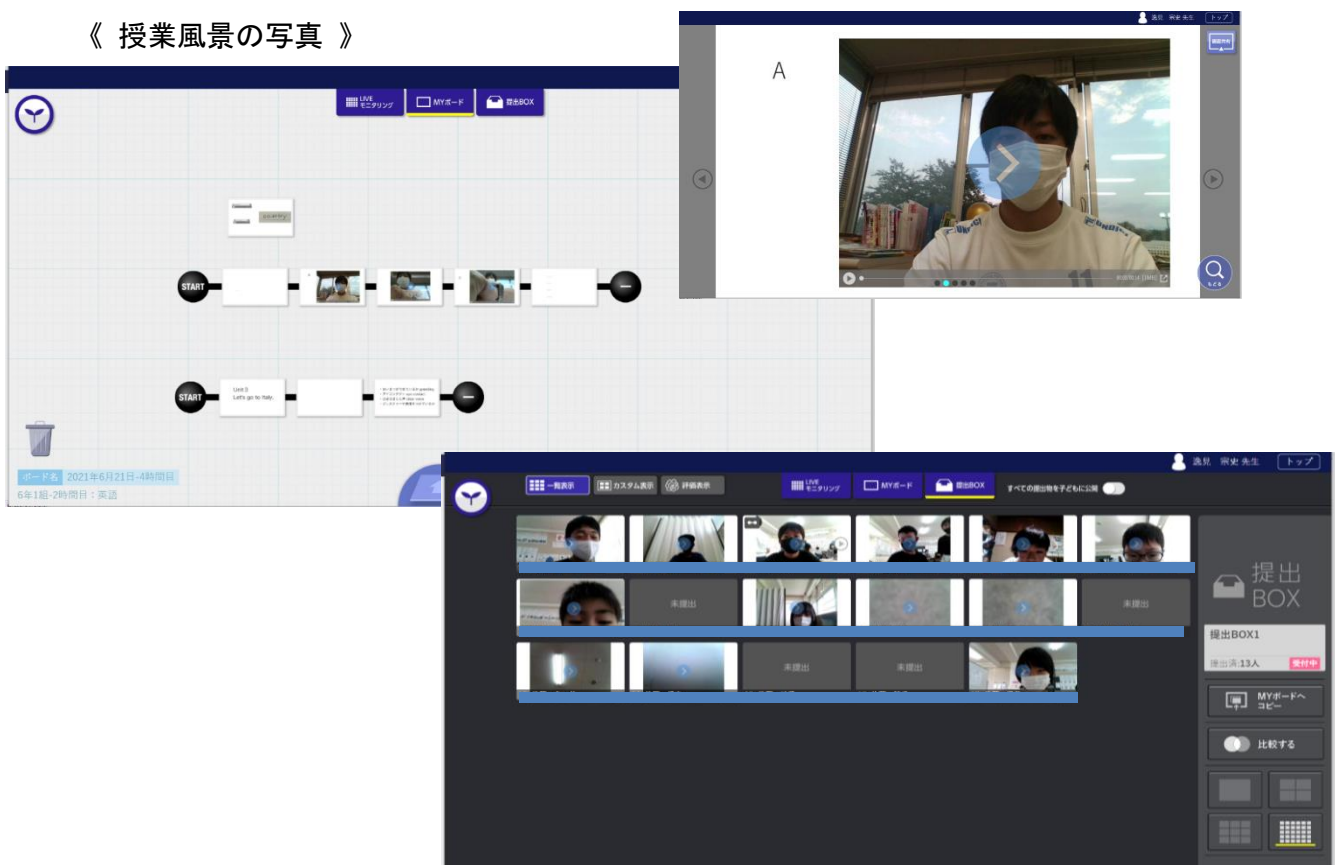
☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード、オクリンク
活用したICT機器
タブレット
活用の効果
・授業中になかなか話せない児童も、誰にも見せないと伝えることで、恥ずかしがらずに話すことができた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・最初に、教師のモデル（良い例と悪い例、工夫の仕方）と評価の仕方（大きさや表情、あいさつ）を見せることで、イメージを持たせやすかった。 ・宿題ではあるが、休み時間に友達としてもよいとすることで不安感が軽減された。 ・課題としては、児童用のオクリンクで撮ったデータはiPadでは再生されないの、iPadで見る場合は、児童に、タブレットのカメラ機能を使用し、データ量を下げて撮影してもらわないといけない。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	沖津 華子
学年	1年	教科	社会

単元名（題材名）

生物の分類

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☐ A1 教員による教材の提示	☒ B1 個に応じる学習
☐ B2 調査活動	☐ B3 思考を深める活動
☒ B4 表現・制作	☐ B5 家庭学習
☒ C1 発表や話し合い	☒ C2 協働での意見整理
☐ C3 協働制作	☐ C4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

生物を自分なりの見方、考え方で分類する、という課題で活用した。
 ・個々の考えを持つことで、授業に主体的に参加できるようにする。
 ・自分の考えだけでなく、他の人の考えも共有することで様々な考え方があ
 ることに気づかせる。

活用者

☒ 教員 ☒ 生徒

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☒ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード（オクリンク）
活用した I C T 機器
教師：iPad、電子黒板 生徒：タブレット PC
活用の効果
・ 一人一人の考えを表現させることができた。 ・ 自分の考え方で分類してからの指導なので、生徒の関心も高かった。 ・ お互いの考えを交流することで、考えを広げることができた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ 個別に作業に取り組むので、一人一人が考えて取り組むことができる。 ・ 動物の画像データを送って分類したので、生徒がイメージを持ちやすい。 ・ 接続に時間がかかる、回線が切れる場合がある。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	岩井 弘紀
学年	3 学年	教科	社会科

単元名（題材名）

第二次世界大戦と日本 他

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

- | | |
|--|---|
| ☒ A 1 教員による教材の提示 | ☐ B 1 個に応じる学習 |
| ☐ B 2 調査活動 | ☐ B 3 思考を深める活動 |
| ☐ B 4 表現・制作 | ☐ B 5 家庭学習 |
| ☐ C 1 発表や話し合い | ☐ C 2 協働での意見整理 |
| ☐ C 3 協働制作 | ☐ C 4 学校の壁を超えた学習 |

活用のねらい

・デジタル教科書を使い、教科書の写真資料に付属している映像資料を提示し、社会的事象へのイメージをふくらませる。

活用者

☒ 教員 ☐ 児童

活用する目的（いくつでも）

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| ☒ 課題の提示 | ☐ 失敗例の提示 | ☐ 動機付け |
| ☐ 体験の想起 | ☒ 教員の説明 | ☐ 体験の代行 |
| ☐ 学習者の説明 | ☐ 繰り返しによる定着 | ☐ 比較 |
| ☐ 振り返り | ☐ モデルの提示 | ☐ その他 |

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

- ・デジタル教科書『新しい社会 歴史』（旧版）

活用した I C T 機器

- ・教師：パソコン・デジタル黒板

活用の効果

- ・写真資料＋映像資料で実際にどのようなことが起きたのか理解を助ける。
- ・グラフ資料も大型画面を使って全員で読み取ることで、視点の共有ができる。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- デジタル教科書のクリップ映像は 1 分間程度にまとまっているので、授業の中で取り扱いやすい。
- デジタル教科書の順次更新をお願いしたい。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	佐藤 敦
学年	2 年	教科	数学

単元名（題材名）

一次関数

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・

活用者

☒ 教員 ☒ 生徒

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☒ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

Microsoft Teams

活用したICT機器

生徒用タブレット（職員用iPad）

活用の効果

- ・オンライン授業のシュミレーションとして、単元の導入に際し関数の概念形成をホワイトボードに書き込みながら、実際の教室での授業と同様にできるか試行、概ね良好。

授業者の感想や児童の反応、課題等

＜授業者＞

- ・生徒の反応を的確につかみ、授業を展開することの困難さが見られた。

＜生徒＞

- ・集中して取り組むことができたが、板書の見えにくい大きさがあった。ホワイトボード1枚に収める困難さが見られた。
- ・音声の遅延に伴う内容の理解の困難さが見られた点。

《 授業風景の写真 》

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要			
学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	松浦 亮
学年	2 年	教科	数学
単元名（題材名）			
1 次関数			
授業形態			
☒ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習			
ICTの活用			
活用した場面		※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照	
☒ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ			
☒ A 1 教員による教材の提示 ☐ B 1 個に応じる学習 ☐ B 2 調査活動 ☐ B 3 思考を深める活動 ☐ B 4 表現・制作 ☐ B 5 家庭学習 ☐ C 1 発表や話し合い ☐ C 2 協働での意見整理 ☐ C 3 協働制作 ☐ C 4 学校の壁を超えた学習			
活用のねらい			
・生徒の意欲を掻き立てることと、ICT 機器の操作に慣れること。 ・ICT 機器の便利さを体験する。			
活用者			
☒ 教員 ☒ 生徒			
活用する目的（いくつでも）			
☒ 課題の提示 ☐ 失敗例の提示 ☐ 動機付け ☐ 体験の想起 ☒ 教員の説明 ☐ 体験の代行 ☐ 学習者の説明 ☐ 繰り返しによる定着 ☐ 比較 ☒ 振り返り ☐ モデルの提示 ☒ その他			

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード（オクリンク）、（ドリルパーク）、D マークコンテンツ

活用したICT機器

教師用タブレット（iPad）、生徒用タブレット PC（Windows）、
電子黒板（ELMO）

活用の効果

- ・ 互いに操作方法を教えながら活動することができた。また、その交流を通して問題演習の教え合い学習に繋げることができた。
- ・ シミュレーターを使って、個々の端末で1次関数の「表・式・グラフ」の関係を楽しく学習することができた。
- ・ グラフをかく等の解答を一斉に提示することにより、素早く正確に答え合わせすることができた。

授業者の感想や児童の反応、課題等

<授業者>

- ・ タブレットを使う時の方がより勉強に向かう姿勢が見られた。
- ・ 空いている時間があると、積極的にドリルパークで問題を解く様子があった。
- ・ 答え合わせの時間が大幅に短縮できる。
- ・ 通信環境によって操作できる生徒と操作できない生徒がいた。（一斉に起動するとネットワークに繋がらない生徒がいる。）
- ・ タブレットを全員がルールを守って使うことができなかった場面があった。（他のことをしている生徒が少数いた。）

<生徒のコメント>

- ・ 「どんな席のところからでも、自分の端末の画面を見ることができるので、見やすかった。」
- ・ 「ネットワークに繋がらない、重い」
- ・ 「タブレットを使う授業が新鮮で楽しい」

《 授業風景の写真 》

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	久保田 尚矢
学年	1 年	教科	理科

単元名（題材名）

生物の分類

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☒ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☒ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☒ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

生物を自分なりの見方、考え方で分類する、という課題で活用した。
 ・個々の考えを持つことで、授業に主体的に参加できるようにする。
 ・自分の考えだけでなく、他の人の考えも共有することで様々な考え方があ
 ることに気づかせる。

活用者

☒ 教員 ☒ 生徒

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☒ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード（オクリンク）

活用した I C T 機器

教師：iPad、電子黒板
生徒：タブレット PC

活用の効果

- ・ 一人一人の考えを表現させることができた。
- ・ 自分の考え方で分類してからの指導なので、生徒の関心も高かった。
- ・ お互いの考えを交流することで、考えを広げることができた。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・ 個別に作業に取り組むので、一人一人が考えて取り組むことができる。
- ・ 動物の画像データを送って分類したので、生徒がイメージを持ちやすい。
- ・ 接続に時間がかかる、回線が切れる場合がある。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	蜂谷 萌
学年	2 学年	教科	家庭科

単元名（題材名）

生活に生かせる布製品（ティッシュケース）作り

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☒ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・自分に必要な情報（縫い方の説明動画など）を、必要なタイミングで取り入れられる環境を作り、個人の作業や活動が中断することのないようにすること。習熟度に差が出る裁縫実習において、個別指導をするには、人的・時間的余裕がないため、縫い方動画をオクリンクで共有し、各個人のタブレットでいつでも見られるようにしている。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☒ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☒ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他
活用したコンテンツ		
・ オクリンク		
活用したICT機器		
・ 教師：iPad ・ 生徒：タブレット PC		
活用の効果		
・ 自分の進度に合わせて、縫い方の練習に取り組むことができる。 ・ 縫い方でわからない部分は、何度でも確認することができる。 ・ 言葉で表現しにくいことも動画を用いることで質問しやすくなる。		
授業者の感想や児童の反応、課題等		
○書画カメラで自分の手元を映しながら説明するよりも、生徒にとって見やすい情報を提供できる。 ○生徒が布と針を持ち歩いて質問しに来ることがなくなった。積極的にお手本から学び、自分で解決しようとする姿勢が高まった。 ×通信速度に個人差がある。 ×作業台に人数分のタブレットを置くと、作業台が狭くなり、安全なスペースを確保できていない場面が見られる。 ●授業に適切な動画(教材のQRコードのリンク先の動画)は、生徒のタブレットでも気軽に見られると便利です。現在は、教材でもリンク先がYouTubeだとつながりません。 ●2分以上の(容量が大きい)動画でもオクリンクに載せられると便利です。		

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	齊藤 絵里
学年	3 学年	教科	英語科

単元名（題材名）

パフォーマンステストの練習、授業のふり返し

授業形態

☒ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☒ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☒ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

- ・パフォーマンステストに向けた練習やテスト時の待ち時間を有効に活用するため。
- ・ムーブノートを使うことで、仲間の意見と自分の意見を比較し、より考えを深めるため。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☒ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☒ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☒ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

- ・ オクリンク
- ・ ムーブノート

活用したICT機器

- ・ 教師：iPad
- ・ 生徒：タブレットPC

活用の効果

- ・ 時間を有効に活用できる。
- ・ 書くことが苦手な生徒も入力方式のふり返りであれば、抵抗感が少ない。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- 自分が使いたいタイミングで動画を再生することができる。
- 通信速度に差が出てしまう。
- 効果的にICTを活用するためには、紙媒体との使い分けをさらに学ぶ必要がある。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要			
学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	岩井 弘紀
学年	2 学年	教科	総合的な学習の時間
単元名（題材名）			
職場体験学習で学んだことを発表しよう。			
授業形態			
☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習			
I C T の活用			
活用した場面		※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照	
☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ			
☐ A 1 教員による教材の提示 ☐ B 1 個に応じる学習 ☐ B 2 調査活動 ☐ B 3 思考を深める活動 ☐ B 4 表現・制作 ☐ B 5 家庭学習 ☒ C 1 発表や話し合い ☐ C 2 協働での意見整理 ☐ C 3 協働制作 ☐ C 4 学校の壁を超えた学習			
活用のねらい			
・職場体験学習で学んだことを、プレゼンテーションソフトでまとめ、クラス・学年でわかりやすく伝えることができる。			
活用者			
☒ 教員 ☒ 生徒			
活用する目的（いくつでも）			
☐ 課題の提示 ☐ 失敗例の提示 ☐ 動機付け ☐ 体験の想起 ☐ 教員の説明 ☐ 体験の代行 ☐ 学習者の説明 ☐ 繰り返しによる定着 ☐ 比較 ☒ 振り返り ☐ モデルの提示 ☐ その他			

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
活用した I C T 機器
・ 教師 : iPad オクリンク ・ 生徒 : タブレット PC、プレゼンソフト (パワーポイント) オクリンク
活用の効果
・ 1 年生の 3 学期に職業調べの発表会をしたときには、発表資料を画用紙に作成したが、今回はプレゼンソフトで発表資料を作成しデジタル黒板に映し出して効果的に発表することができた。アニメーション効果等も教え合いが進み、できる生徒が多くなった。
授業者の感想や児童の反応、課題等
○生徒のパワーポイントファイルをオクリンクで教師用 iPad に送り、生徒は、iPad を操作して発表することができた。 ○発表原稿を読み上げるのではなく、他者を意識した「やさしい話し方」をすべての教育活動で取り組んでいく。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要													
学校名	寒河江市立陵東中学校	授業者	大場 正明										
学年	全学年	教科	社会科、総合的な学習の時間										
単元名（題材名）													
授業形態													
☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習													
ICTの活用													
活用した場面		※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照											
☒ 導入 ☒ 展開 ☒ まとめ													
<table border="0"> <tbody> <tr> <td>☒ A1 教員による教材の提示</td> <td>☐ B1 個に応じる学習</td> </tr> <tr> <td>☒ B2 調査活動</td> <td>☒ B3 思考を深める活動</td> </tr> <tr> <td>☒ B4 表現・制作</td> <td>☐ B5 家庭学習</td> </tr> <tr> <td>☒ C1 発表や話し合い</td> <td>☒ C2 協働での意見整理</td> </tr> <tr> <td>☐ C3 協働制作</td> <td>☐ C4 学校の壁を超えた学習</td> </tr> </tbody> </table>				☒ A1 教員による教材の提示	☐ B1 個に応じる学習	☒ B2 調査活動	☒ B3 思考を深める活動	☒ B4 表現・制作	☐ B5 家庭学習	☒ C1 発表や話し合い	☒ C2 協働での意見整理	☐ C3 協働制作	☐ C4 学校の壁を超えた学習
☒ A1 教員による教材の提示	☐ B1 個に応じる学習												
☒ B2 調査活動	☒ B3 思考を深める活動												
☒ B4 表現・制作	☐ B5 家庭学習												
☒ C1 発表や話し合い	☒ C2 協働での意見整理												
☐ C3 協働制作	☐ C4 学校の壁を超えた学習												
活用のねらい													
・教材提示を電子黒板で行い、情報の整理や思考の深まりを促す。 ・パワーポイントを活用して探究活動のまとめ・発表を行い、お互いに交流させる。 ・自己の振り返りを蓄積するとともに、他者の振り返りを通して思考の深まりを促す。													
活用者													
☒ 教員 ☒ 児童													
活用する目的（いくつでも）													

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☒ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☒ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☒ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他
活用したコンテンツ		
・ パワーポイント (社会科の教材提示や、総合的な学習の時間のまとめ・表現に活用) ・ ムーブノート (社会科の振り返りに活用)		
活用した I C T 機器		
・ 教師 : iPad、電子黒板 ・ 生徒 : タブレット PC		
活用の効果		
・ 教材提示が手軽に何度もできることで、基礎知識の定着を図りやすい。 ・ 生徒たちは表現活動の選択肢を広げることができたことで、よりわかりやすいように説明に工夫を凝らすことができた。		
授業者の感想や児童の反応、課題等		
○デジタル教材に慣れている生徒も多く、比較的スムーズに子どもたちは対応している。 ●接続するまでの準備に手間がかかる。 ●機器の不具合などで指導が完全にストップする。 ●パワーポイントを活用したプレゼンテーションを行う際は、資料提示の方法や見やすい資料の構成など、他教科においても段階的に指導していく必要がある。		

《 授業風景の写真 》

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	齋藤 健
学年	第 1 学年	教科	国語

単元名（題材名）

話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

- | | |
|---|---|
| ☐ A 1 教員による教材の提示 | ☐ B 1 個に応じる学習 |
| ☐ B 2 調査活動 | ☐ B 3 思考を深める活動 |
| ☐ B 4 表現・制作 | ☐ B 5 家庭学習 |
| ☒ C 1 発表や話し合い | ☐ C 2 協働での意見整理 |
| ☐ C 3 協働制作 | ☐ C 4 学校の壁を超えた学習 |

活用方法とねらい

- スピーチをする際に、提示するのに困難な「好きなもの」を、動画や写真に保存し、ミライシードのオクリンクを使って全員に提示した。

活用者

☒ 教員 ☒ 生徒

活用する目的（いくつでも）

- | | | |
|--|--|--------------------------------|
| ☐ 課題の提示 | ☐ 失敗例の提示 | ☐ 動機付け |
| ☐ 体験の想起 | ☒ 教員の説明 | ☐ 体験の代行 |
| ☒ 学習者の説明 | ☐ 繰り返しによる定着 | ☐ 比較 |
| ☐ 振り返り | ☒ モデルの提示 | ☐ その他 |

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード オクリンク

活用したICT機器

タブレットPC（教員用，生徒用）

活用の効果

- ・ 「好きなもの」視覚的にイメージをするのに効果があった。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・ いつもであれば、「好きなもの」を実際に提示するのだが、実際に提示できないものを発表したい生徒のニーズに合わせ、今回のような実践となった。「思い出の場所」「農作業のトラクター」「飼っている猫」「好きな歌」など今までであればなかなかイメージできなかったものを発表することができた。生徒も発表後に「他の写真見せて」「これは何」等質問を行う様子が見られ、発表者の意欲の向上につながっていると感じている。
- ・ 個人情報なので、授業後には写真・動画等のデータの削除を忘れずに行う。今回は、消し忘れがないように、個人データを一旦教員機に送ってもらい、教員機から生徒の端末に画面共有で提示をした。授業後に教員機のデータを削除した。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	鈴木 聖太
学年	2	教科	社

単元名（題材名）

江戸の三大改革

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☒ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☒ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

・ 意見を共有する

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシードのオクリンク
活用した I C T 機器
タブレット
活用の効果
・ 様々な意見に短時間で触れることができる。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ 予習してきたことや、授業中に考えたことを発言によって共有するのではなく、タブレットで共有することで、短時間で様々な意見を触れることができ良いと思う。また、家庭での学習にも活用できることもメリットである。

《 授業風景の写真 》

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	山家久尚
学年	中学3年	教科	社会

単元名（題材名）

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☒ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

- ・ 課題設定段階での疑問を喚起する資料の提示
- ・ 追求段階での多角的・多面的に見方・考え方を深めるための情報の共有化

活用者

☒ 教員 ☐ 児童

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☒ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

デジタル教科書
自作資料（プレゼンテーション資料）
映像資料（NHK for school）

活用した I C T 機器

プロジェクター
タブレット型パソコン

活用の効果

- ・ 情報の共有化が図られるとともに資料を通して社会的事象を多角的・多面的にとらえることができる。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・ 課題提示から追求、まとめへの学習の流れがスムーズになった。
- ・ 資料で確認しながら、教師や生徒の説明を聞くことができ、理解を深めることができたという生徒の声があった。
- ・ 生徒の思考の流れを想定したプレゼンテーション資料の作成が困難である。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	林あけみ
学年	1 学年	教科	数学

単元名（題材名）

正の数・負の数

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

- ・ 正負の数の加減の方法の定着のために、教科書のトランプゲームを個人で取り組む。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
教科書（東京書籍）のトランプゲーム
活用した I C T 機器
生徒用タブレット
活用の効果
・ 意欲的に取り組み、定着してきた生徒はトランプから数字に変えたり、解答時間を短くしたりしていた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ 自分のレベルに合わせて取り組めるのが良かった。しかし、Q R コードを読み込めず、活動できなかった生徒がいた。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	岩田 恵美
学年	3年	教科	数学

単元名（題材名）

平方根

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A1 教員による教材の提示	☐ B1 個に応じる学習
☐ B2 調査活動	☒ B3 思考を深める活動
☐ B4 表現・制作	☐ B5 家庭学習
☐ C1 発表や話し合い	☐ C2 協働での意見整理
☐ C3 協働制作	☐ C4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

- ・予習課題として、自宅にあるコピー機（印刷機）の倍率（141%）を写真で撮って送信し、普段目にする数値に興味を持たせる。
- ・中途半端な数値が、実は平方根の近似値であることを授業のまとめとして知らせる。

活用者

☒ 教員 ☐ 児童

活用する目的（いくつでも）

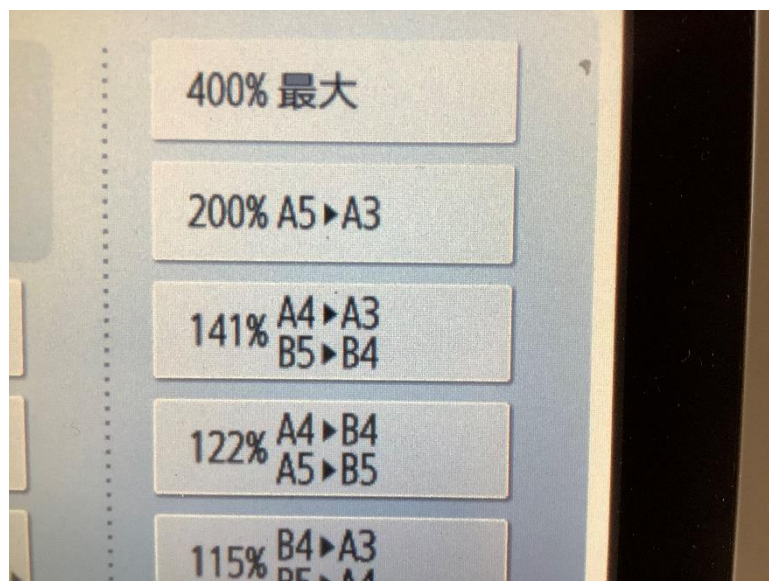
☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☒ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☒ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード オクリンク
活用したICT機器
タブレット
活用の効果
- 平方根が身近なものに使われていることを知り、学習した内容を深めることができた。 - 平方根が他のことで使われていないかに興味を持つことができた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
- 実際にコピー機のしくみを考えることはなかなかないので、授業の中にコピー機で使われている141%という数値がどこから出てきた数値なのかを考えることは意義のあることだった。 - 生徒の反応としては、「なるほど!」と感心する生徒もいた。しかし、学習内容の理解が進まず、解明する楽しさを感じられない生徒もいた。 - 予習として画像をとることを宿題に出したが、家庭にコピー機があっても、何をとればいいのかよくわからない生徒が多く、ほしい画像はあまり集まらなかった。

《 授業で用いたの写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	山村 寿徳
学年	2 年	教科	理科

単元名（題材名）

化学変化

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☒ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☒ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

・前時の授業で生じたこと結果に対して、なぜ生じたのか理由を考えてくることを宿題としオクリンクで提出することで、本時の導入としてみんなの考えを共有することで、お互いの考えを深められた。

活用者

☐ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☒ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

ミライシード（オクリンク）

活用した I C T 機器

生徒用タブレット

活用の効果

- ・ 個々の考えを自由に閲覧でき、自分の納得できる意見を参考にしながら、自分の言葉で考えをまとめられた。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・ 全員の意見を閲覧できることで、話すことや勉強を苦手と感じる生徒が多くの考えを取り入れることができ、自分のペースでまとめられていた。
ただ、中には意見を見られたくない生徒もいると考えられるため、使い方には注意も必要だと感じた。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	落合 一美
学年	1 学年	教科	英語

単元名（題材名）

Unit3 Club Activity

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☒ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

・一人ひとりが、英語の単語や文章をイントネーションに気をつけながら読むことができるかを確認するため。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☒ モデルの提示	☒ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
オクリンク
活用した I C T 機器
タブレット
活用の効果
・音読の様子を録画しオクリンクで生徒から提出してもらった。今まで 1 時間かけて音読テストをしていたが、その必要もなくなり授業時間を確保できるようになった。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・期限までに提出しない生徒が多かった。 ・家でタブレットを使う環境が整っていない家庭もある。 ・操作に慣れていない生徒もあり、事前学習が必要。

《 授業風景の写真 》

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	阿彦 遥
学年	2 学年（昨年のことです）	教科	英語

単元名（題材名）

Presentation 3 自分の好きなもの・こと

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

・自分の好きなもの・ことについて英語でスピーチをするという単元。好きなもの・ことについて淡々と話すだけではなく、そのもの・ことの写真（キャラクター、芸能人、自分の集めているものなど、インターネットなどから写真を保存した。）を聞き手に見せることによって、クラスメイトの好きなこと・ものについてイメージを膨らませ、より深く知ってもらうため。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用する目的（いくつでも）		
☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☒ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他
活用したコンテンツ		
ミライシードのオクリンク		
活用した I C T 機器		
タブレット、テレビ		
活用の効果		
・ クラスメイトの発表を、イメージをつかみながら聞くことができた。		
授業者の感想や児童の反応、課題等		
・ クラスメイトの実際に好きなこと・ものについて、写真を見ながら発表を聞いたため、よりイメージをつかむことができた。生徒も、英文をただ聞くだけではなく、写真を見ながらだったため、他の生徒の発表に興味を持ちながら聞くことができていた。 ・ 写真の保存方法について分からず、質問が多く来た。あらかじめどこに写真を保存するか説明するべきだった。		

《 授業風景の写真 》

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	菊地 哲郎
学年	2年	教科	英語

単元名（題材名）

Unit 2 My Future Job

授業形態

☐ A 一斉指導 ☒ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☐ 展開 ☒ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☒ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

- ・ 授業時間における個人の音読発表の時間削減のため。

活用者

☒ 教員 ☐ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☒ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード（オクリンク）
活用した I C T 機器
タブレット端末
活用の効果
・ ねらい通り、授業の内で音読発表させる時間が削減された。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ 人前で話すことが苦手な生徒にとっては、全体の前で発表するという負担がなくなったという点が良かった。 ・ 今後、他の生徒の動画をモデルとして全体に提示することがある場合は、撮影する環境（場所や背景、生活音など）や、服装など、生徒のプライバシーにあらかじめ配慮しておく必要がある。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要			
学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	小山田芳春
学年	1 年・2 年・3 年	教科	美 術
単元名（題材名）			
私のおすすめ！陵南世界の名画美術館			
授業形態			
☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習			
I C T の活用			
活用した場面		※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照	
☒ 導入 ☒ 展開 ☒ まとめ			
☒ A 1 教員による教材の提示 ☒ B 1 個に応じる学習 ☒ B 2 調査活動 ☒ B 3 思考を深める活動 ☒ B 4 表現・制作 ☒ B 5 家庭学習 ☒ C 1 発表や話し合い ☐ C 2 協働での意見整理 ☐ C 3 協働制作 ☐ C 4 学校の壁を超えた学習			
活用方法とねらい			
・鑑賞授業におけるレポート作成において、自分が調べたい作品や作者についてタブレットを使って探究活動に使用した。また、作成したレポートについて、プレゼンテーションを実施する際に、P C やモニターを使った導入や展開で活用した。また、適時性の高い動画を用いて制作に活用した。			
活用者			
☒ 教員 ☒ 児童・生徒			
活用する目的（いくつでも）			
☒ 課題の提示 ☐ 失敗例の提示 ☒ 動機付け ☐ 体験の想起 ☒ 教員の説明 ☐ 体験の代行 ☒ 学習者の説明 ☐ 繰り返しによる定着 ☐ 比較 ☒ 振り返り ☒ モデルの提示 ☐ その他			

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

- ・インターネットエクスプローラー（Yahoo!、Google 等）
- ・パワーポイント
- ・教科書に記載された QR コードからの制作参考動画

活用した ICT 機器

- ・生徒個々のタブレット P C
- ・教師用 P C
- ・電子黒板

活用の効果

- ・以前、パソコン室で探究活動をしていたが、タブレット P Cを活用することで、時間的にも内容的にも非常に効果的に学びを深めることができた。また、協働的な学びでも活用の幅が広く、家庭学習でも効果を発揮した。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・美術の鑑賞授業において、自ら探究する学びは効果的であり、必要なものである。その上で自分のタブレットを使用することで学びが深まる過程は生徒自身の知識の定着がより確実なものになることを改めて実感している。生徒自身においてはタブレット P Cの充電忘れによる学習の停滞がある場合があった。課題としては各教室にタブレット P Cから直接印刷するプリンターがある環境にしていことが課題である。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	茅田 宏美
学年	1 年	教科	保健体育

単元名（題材名）

陸上(ハードル走)

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☒ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☒ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

- ・導入として、ハードル走の技術を視覚的に学習し、理想的なハードリングの仕方を習得させる。
- ・グループでそれぞれのハードリングの様子を撮影し、課題を見つけ、お互いアドバイスをし、改善するための練習方法を工夫させる。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☒ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
YouTube カメラ機能
活用した I C T 機器
タブレット PC
活用の効果
・導入で画像を提示することにより、競技のイメージができた。 ・お互い動画を撮影することにより、自分のフォームの確認ができ修正することができた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・カメラのアプリ画面を入手し、ビデオを立ち上げるまで時間がかかり、一時間内で全員がうまく撮影することができなかった。外での活動は、天候にも左右され、ピントが合うまで時間がかかってしまった。しかし、撮影できた生徒からは、「自分のフォームを確認することができた。抜き足のつま先が下を向いていたので、意識して直していきたい。もう少し前傾姿勢でハードリングをするとよいと思った。」等の振り返りがみられ、自分のフォーム確認ができたので、使いこなしていくと便利だと思った。理想的なハードリングの仕方と比較できれば、さらに課題解決につながっていくと思った。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	庄司 裕里江
学年	第 3 学年	教科	保健体育

単元名（題材名）

保健分野（犯罪被害の防止）

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

- ・ インターネット犯罪について身近な事例を元に、自分事として考えるきっかけとする。

活用者

☒ 教員 ☐ 児童

活用する目的（いくつでも）

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☒ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ

Youtube

活用した I C T 機器

iPad

活用の効果

- ・ インターネット犯罪について、ちょっとしたことから自分にも起こりうることを考えることができた。

授業者の感想や児童の反応、課題等

- ・ 時たま歓声が起こるなど、動画を見ることで実際のこととして考えることができた。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	柏屋 健一郎
学年	1	教科	学年自治会生活係

単元名（題材名）

廊下の歩き方強調週間をどう実施するかの話し合い

授業形態

☐ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☒ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☐ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☒ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☒ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

・廊下の歩き方強化習慣をいつどのように行うか話し合いたかったが、日中話し合う時間が取れなかったため、下校後、Teams を使って自治会の生活係 3 人と担当教員がチームの中で文章による意見交換を行った。学校の月予定表も必要だったため、写真を撮って Teams にアップし、共有して話し合った。必要な場面では短時間でビデオ通話話し合いを行った。

活用者

☒ 教員 ☐ 児童

活用する目的（いくつでも）

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

☐ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☒ その他
活用したコンテンツ		
Teams		
活用した I C T 機器		
タブレット P C		
活用の効果		
・ 下校後も生徒同士のやり取りが出来て話し合いの時間を作ることができた。		
授業者の感想や児童の反応、課題等		
・ Teams で文章で話し合いを行うことが出来たことと、写真を共有することが出来るので便利だと思った。生徒からの要望もあり、今回はビデオ通話を試しに行ってみたが、家庭同士をつなぐことになるので部屋の様子が映ってしまうので、頻繁に行っていいのか、むしろ行わない方がいいのか等のルール作りが必要だと思った。今回は途中から背景を設定して部屋が映らないようにした。「午前授業で生徒が下校した後、教員の勤務時間内ならビデオ通話をすることが出来る。」、「教員は学校内でしかビデオ通話を行わないようにする。」等、ルールを使って行くと便利だと思った。		

《 授業風景の写真 》

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	佐藤 謙晟
学年	3年	教科	特別活動（生徒会）

単元名（題材名）

休校期間の連絡について

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習

ICTの活用

活用した場面

※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照

☒ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☐ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☐ C 1 発表や話し合い	☐ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用方法とねらい

- ・ リーダー研修会が行えない中、Microsoft Teams を用いて議論を行った。

活用者

☒ 教員 ☐ 児童

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☐ 比較
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
Microsoft teams
活用した I C T 機器
タブレット
活用の効果
・ 登校してから決めなければいけなかったことを精選して行うことができた。あらかじめ考えていた意見のおかげで、円滑に話し合いを進めることができた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ 小グループ編成などの活用方法も行えればより良かった。いつ休校になるかもわからないので、そういった実践を今から少しずつ行っておくべきであると必要感を感じた。

《 授業風景の写真 》



ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要															
学校名	寒河江市立陵南中学校	授業者	荒木 駿												
学年	3	教科	サッカー部												
単元名（題材名）															
自宅での補強トレーニングの指導															
授業形態															
☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☐ C 協働学習															
ICTの活用															
活用した場面		※『学校におけるICTを活用した学習場面』を参照													
☒ 導入 ☐ 展開 ☐ まとめ															
<table border="0"> <tr> <td>☐ A1 教員による教材の提示</td> <td>☐ B1 個に応じる学習</td> </tr> <tr> <td>☐ B2 調査活動</td> <td>☐ B3 思考を深める活動</td> </tr> <tr> <td>☐ B4 表現・制作</td> <td>☒ B5 家庭学習</td> </tr> <tr> <td>☐ C1 発表や話し合い</td> <td>☐ C2 協働での意見整理</td> </tr> <tr> <td>☐ C3 協働制作</td> <td>☒ C4 学校の壁を超えた学習</td> </tr> </table>				☐ A1 教員による教材の提示	☐ B1 個に応じる学習	☐ B2 調査活動	☐ B3 思考を深める活動	☐ B4 表現・制作	☒ B5 家庭学習	☐ C1 発表や話し合い	☐ C2 協働での意見整理	☐ C3 協働制作	☒ C4 学校の壁を超えた学習		
☐ A1 教員による教材の提示	☐ B1 個に応じる学習														
☐ B2 調査活動	☐ B3 思考を深める活動														
☐ B4 表現・制作	☒ B5 家庭学習														
☐ C1 発表や話し合い	☐ C2 協働での意見整理														
☐ C3 協働制作	☒ C4 学校の壁を超えた学習														
活用方法とねらい															
・コロナ下で、集団での部活動の実施が難しい時に、自宅で行える補強トレーニングを teams を利用して提示した。実施した動画を撮影させ、teams に提出させることで、改善点をフィードバックするとともに、継続的にトレーニングを実施できるようにした。															
活用者															
☐ 教員 ☒ 児童															
活用する目的（いくつでも）															
<table border="0"> <tr> <td>☒ 課題の提示</td> <td>☐ 失敗例の提示</td> <td>☐ 動機付け</td> </tr> <tr> <td>☐ 体験の想起</td> <td>☐ 教員の説明</td> <td>☐ 体験の代行</td> </tr> <tr> <td>☐ 学習者の説明</td> <td>☒ 繰り返しによる定着</td> <td>☐ 比較</td> </tr> <tr> <td>☐ 振り返り</td> <td>☐ モデルの提示</td> <td>☐ その他</td> </tr> </table>				☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け	☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行	☐ 学習者の説明	☒ 繰り返しによる定着	☐ 比較	☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他
☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け													
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行													
☐ 学習者の説明	☒ 繰り返しによる定着	☐ 比較													
☐ 振り返り	☐ モデルの提示	☐ その他													

I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
teams
活用した I C T 機器
タブレット PC
活用の効果
・ コロナ下での部活動の在り方の 1 つとして活用することができた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
・ リモート授業等、コロナ下での教育活動の在り方が話題となっているが、部活動においても様々な活用の可能性を感じた。リモートで行える内容は絞られてくるが、個人での技能習得や運動不足解消も見込めた。

《 授業風景の写真 》



I C T を活用した学習実践事例

寒河江市 G I G A スクール構想推進プロジェクト会議

授業の概要

学校名	寒河江市立 陵西 中学校	授業者	木村 忠宏
学年	3 年	教科	道徳

単元名（題材名）

いじめのこともっと考えよう

授業形態

☒ A 一斉指導 ☐ B 個別学習 ☒ C 協働学習

I C T の活用

活用した場面

※『学校における I C T を活用した学習場面』を参照

☐ 導入 ☒ 展開 ☐ まとめ

☒ A 1 教員による教材の提示	☐ B 1 個に応じる学習
☐ B 2 調査活動	☒ B 3 思考を深める活動
☐ B 4 表現・制作	☐ B 5 家庭学習
☒ C 1 発表や話し合い	☒ C 2 協働での意見整理
☐ C 3 協働制作	☐ C 4 学校の壁を超えた学習

活用のねらい

- ・ いじめにあたる場面を考えさせ、交流することで様々な場面で該当することに気づかせる。

活用者

☒ 教員 ☒ 児童

活用する目的（いくつでも）

☒ 課題の提示	☐ 失敗例の提示	☐ 動機付け
☐ 体験の想起	☐ 教員の説明	☐ 体験の代行
☐ 学習者の説明	☐ 繰り返しによる定着	☒ 比較
☐ 振り返り	☒ モデルの提示	☐ その他

ICTを活用した学習実践事例

寒河江市GIGAスクール構想推進プロジェクト会議

活用したコンテンツ
ミライシード・オクリンク
活用したICT機器
タブレット PC
活用の効果
自分のタブレットで見ることで、生徒一人ひとりの考えがよく見えた。
授業者の感想や児童の反応、課題等
- すべての班の考えが見えることで、共通することやそうでないことに気づかせることができた。 - タブレットで見ることができたので、黒板に提示するよりもはっきり見ることができた。

《 授業風景の写真 》

